



平成23年4月28日

各 位

上場会社名 テクマトリックス株式会社
 代表者 代表取締役社長 由利 孝
 (コード番号 3762)
 問合せ先責任者 企画部長 森脇 喜生
 (TEL 03-5792-8601)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	880	880	340	5,629.33
今回修正予想(B)	15,100	660	670	180	2,980.23
増減額(B-A)	△400	△220	△210	△160	
増減率(%)	△2.6	△25.0	△23.9	△47.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	14,248	746	786	336	5,564.17

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,600	800	800	400	6,622.74
今回修正予想(B)	10,440	500	525	215	3,559.72
増減額(B-A)	△1,160	△300	△275	△185	
増減率(%)	△10.0	△37.5	△34.4	△46.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	10,788	714	746	405	6,710.26

修正の理由

当連結会計年度におけるわが国の経済は、成長を続けるアジア新興国向けを中心とする輸出の増加等により、企業収益に一部回復の兆しがみられたものの、5月のギリシャショック以降はヨーロッパでの信用不安による円高・株安の長期化は国内企業にとって重石となりました。このような状況の中、東日本大震災が経済の停滞に追い打ちをかけ、日本経済の先行きには、より不透明感が増していると言わざるを得ません。当社グループにおいても、震災の影響で、決算期末での納入を予定していた複数の案件で期日内の納品が不可能となり、売上・採算面において一部影響が出ました。

これらの影響により、売上高が当初の予想を下回る見通しです。第4四半期連結会計期間において、クロス・ヘッド株式会社、沖繩クロス・ヘッド株式会社、エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社の事業年度を統一し、収益の季節的な変動等を連結決算に正確に反映しました。その結果、当該連結子会社3社の決算が、当連結会計年度においては15ヶ月の変則決算となったために、連結売上高の減少額が一部相殺されております。また売上高の減少により、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、当初の予想を下回る見通しです。当期純利益の減少については、第3四半期連結会計期間において投資有価証券評価損等を計上した影響も含まれます。

以 上